

2010年度

| | | | |
|---------------|--|-----|-------|
| 科目名 | 教育実習指導(公民) | | |
| 担当教員 | 宇野 佳子、浅野 宜之 | | |
| 配当 | 人社4 | コード | 80451 |
| 開期 | 集中通年 | 講時 | 集中0限 |
| | | 単位数 | 1 |
| 授業テーマ | 中・高等学校教育実習の意義理解と教職への一体感の形成について | | |
| 目的と概要 | 教育実習は大学における教育職員養成課程に基礎として、中・高等学校の教育現場に臨み、直截的・体験的に実施する授業です。本講座では教育実習を事前・実施・事後のまともに位置づけ、教師を志す者として自らの生き方と重ね合わせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。教育実習の事前授業では「教育実習の意義・内容・方法」を、事後授業では「体験に基づく教職観」について研究し、その修得を図る。 | | |
| 成績評価法 | 出席状況・授業態度・教育実習日誌・教育実習終了報告書等、総合的に評価します。 | | |
| テキスト | プリントを配布します。 | | |
| 参考書 | | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | 本授業では、実際に教壇に立つために必要な知識・技能・態度を身につけることを目的としていますので、真摯な態度で積極的に授業参加することを希望します。 | | |
| 講義計画 | | | |
| 第1回 | 教育課程・教育実習の意義・目的を理解する。 | | |
| 第2回 | 実地研究の観点や授業指導の心得等について理解を深める。 | | |
| 第3回 | 実地研究の観点や学習指導案作成等について理解を深める。 | | |
| 第4回 | 人権教育の課題と指導の在り方について理解を深める。 | | |
| 第5回 | 公民科(現代社会)学習と教育実習 | | |
| 第6回 | 公民科(政治経済)学習と教育実習 | | |
| 第7回 | 公民科(倫理)学習と教育実習 | | |
| 第8回 | 教育実習直前の確認 | | |
| 第9回 | 実地研究のまとめ・発表と講評指導。 | | |
| 第10回 | 教育実習後の感想と自らの教員志向についてレポートを書き、提出する。 | | |